

I 令和3年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1. 基本方針

平成20年に公益法人制度改革関連三法が施行されたことに伴い、平成6年設立の佐野市民文化振興事業団は、平成24年4月1日から「公益財団法人」として新たに運営を開始した。新公益法人制度の下では、評議員及び役員の方に対する責務がこれまで以上に明確になり、各人がそれぞれに役割を果たし健全な法人運営に寄与することが求められる。

当財団は、設立以来これまで債券運用益に依り事業を展開してきたが、利回りの比較的良い債券が次々に満期償還を迎えたことにより、過去最低水準の公益目的事業予算となり、この傾向は、ここ一兩年でさらに厳しさを増す。

令和3年度は、公益法人化して10年目を迎えることになる。そのため、当財団の基本理念である「すべての市民が優れた文化環境のもとで、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を目指し、事務局体制を整えつつ、これまでの公益目的事業内容を見直して、厳しい状況の中にあっても限られた予算を効果的に執行し、時代に即した芸術・文化の振興施策を展開していく。

2. 公益目的事業

【1】芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした鑑賞、企画展共催事業、講座

舞台や演奏会などの鑑賞事業や文化・芸術に関する講座等を実施し、一方で地域の美術館や博物館等と共催するなどして、広く市民へ芸術・文化に触れる機会を提供し、市民生活や地域の文化的発展に寄与する事業である。

1. 芸術・文化鑑賞事業

地域における文化的環境の醸成と市民生活の充実、地域社会の文化的発展を目指して、身近な場所で気軽に芸術・文化を鑑賞できる機会を提供する。

① 秋のさわやかコンサート

- ・内容：市内アマチュアグループによる気軽に楽しめる野外コンサート
- ・実施時期：11月下旬 ・対象人数：100人・場所：市内県立自然公園

② 伝統芸能公演オンライン配信

・内容：地域の人たちの努力により市内各所に継承されてきた貴重な無形民俗文化財の伝統芸能を財団HPで公開し、オンラインを通して多くの人たちが鑑賞し、受け継がれてきた地域の伝統に触れる機会を提供する。

2. 美術品・歴史資料展示及び企画展共催事業

地域の博物館・美術館・文化施設等と連携し、良質な美術品や貴重な歴史資料に対して市民が理解をより深める施策を進める。また、オンラインを活用して美術品・歴史資料を公開し、気軽に鑑賞や学習できる機会を提供する。

① 郷土博物館企画展共催事業

・内容：郷土博物館と連携し、春の企画展では、市内朝日森天満宮をテーマに学芸員の協力を得て平易な解説パンフレットを作成し、秋の企画展では、中根東里をテーマに記念講演会を共催するなどして、青少年やふだん博物館に足を運ばない市民の方々に対し、郷土の歴史・文化への興味関心を醸成する取り組みを実施する。

・連携先：佐野市郷土博物館

・春の企画展（5月）ーパンフレット 500部作成

・秋の企画展（11月）・記念講演会の開催 ・人数 70人

② 美術館企画展共催事業

・内容：吉澤記念美術館と連携し、秋の企画で郷土の南画家王欽古をテーマに学芸員の協力を得て小・中学生向け解説パンフレットを作成して、青少年やふだん美術館に足を運ばない市民の方々に対し、美術への興味関心を醸成する取り組みを実施する。

・連携先：佐野市立吉澤記念美術館

・秋の企画展（11月）：パンフレット 500部作成

③ 美術品・歴史資料オンライン配信

・内容：地域の博物館や美術館所蔵の良質な美術作品や貴重な歴史資料を財団HPで公開し、オンラインを通して広く発信し、施設に出向かなくても気軽に美術作品の魅力や郷土の歴史を学習できる機会を提供する。

3. 芸術・文化講座及び体験・人材育成セミナー

芸術・文化に対する興味関心の醸成と市民意識の高揚、市民自らの主体的な文化活動を促進するため、講座やセミナーを実施して芸術や文化に関する志向性の浸透を図り、文化活動を担う人材育成のための施策を進める。

① 文化講演会

・内容：各分野の一線で活躍する識者による文化論の一般向け講演会

・場所：市内公共施設 ・人数：500人

② 佐野再発見講座

・内容：受講者と共に各テーマを掘り下げ、いにしへの街道や城跡の大手道を歩くことを通し、歴史や文化の奥深さを知る専門講座

・テーマ：「佐野の歴史と文化を体感する」

・場所：屋内施設及び野外 ・人数：25人

③ 文化活動人材育成セミナー

・内容：文化活動を自主的に企画運営していくための仲間作りを中心とした初心者向け入門講座で、セミナー修了後の活動支援も行う。

・テーマ：「新たな出会いから生まれる豊かさ」

・場所：市内公共施設他 ・人数：25人

【2】市民の芸術・文化活動や伝統文化の継承・人材育成を担う団体に対する助成・支援事業

精神的豊かさを求める市民の文化的活動や歴史や伝統に根ざした文化の継承・人材育成を支援することで、芸術・文化の振興を図る事業である。

1. 地域の芸術・文化振興活動事業育成助成金

市内で芸術・文化活動を行っている団体が主催する地域文化の向上を目的とする事業で、団体活動の特色を活かし、個性豊かな地域文化を創造する事業が該当する。

2. 地域伝統文化保存育成事業活動助成金

国、栃木県、佐野市の指定となった伝統文化の保存や民俗文化財の継承、団体の育成を目的とした事業が該当する。

【3】芸術・文化に関する情報収集・提供事業

1. 事業団報『かがやき』27号を市内全戸に配布すると共に、市内公共施設等の情報発信コーナーにも置いて来場者に供する。

2. 広報誌・インターネットの活用 事業のPRのために、市の広報紙や、新聞、ケーブルテレビ等を活用し、積極的に市民への情報提供を行うほか、ホームページの充実を図り、事業・イベント情報を随時発信する。

【4】各種団体事業への後援

各種団体等が実施する事業のうち文化振興にかかる各種事業について、当財団が適当であると認めたものに後援名義の使用を承認する。

名義後援とは、当財団がその企画やイベントの趣旨に賛同していることを表すものであり、資金・物資・人的援助等は特に行わない。

3. 令和3年度 公益財団法人佐野市民文化振興事業団行事予定表

実施	事業名および内容	摘 要
4月	令和2年度事業・決算監査	会場：市内公共施設
5月	通常理事会	会場：市内公共施設
	博物館連携事業（朝日森天満宮）	会場：郷土博物館
6月	定時評議員会	会場：市内公共施設
8月	経営状況の報告	報告：佐野市議会（9月議会）
9月	事業団報『かがやき』27号発行	配布：市内全戸、各公共施設
10月	臨時理事会・臨時評議員会	会場：市内公共施設
	佐野再発見講座開講	会場：市内公共施設等
11月	野外コンサート	会場：市内県立自然公園
	博物館連携事業（中根東里）	会場：郷土博物館
	美術館連携事業（王欽古）	会場：吉澤記念美術館
12月	人材育成セミナー開講	会場：市内公共施設等
1月	事業選考委員会	会場：市内公共施設
2月	通常理事会・臨時評議員会	会場：市内公共施設
年間	文化講演会	時期：講師とスケジュール調整
	文化活動・伝統文化団体助成	対象：該当団体
	伝統芸能公演オンライン配信	開始：下半期
	美術品・歴史資料オンライン配信	開始：下半期